

傾聴とは…

きき 聴くとはまっすぐにきき 聴くことです。

聴覚だけでなくあらゆる感覚を用いながら、相手そのものをまっすぐに受け入れます。被災地での
行茶ボランティアと共に評価された傾聴活動を研修プログラムとして再構築し、新たに「傾聴研修会」
として開催して参ります。

寺院の玄関先や檀務等の際、悩み苦しんでいる檀信徒および一般の方々と相対する中で、ともに向
き合うことが僧侶として大切な役目となっています。先入観を持たず、相手の立場や想いを尊重し、一
心に耳を傾けます。その寄り添いの中で、悲しみや苦しみでところが詰まっていた方が自然な流れで
自分の道を見出せるようになればと考えます。

傾聴する対象は特別な環境で苦しんでいる人たちだけではなく、ごく当たり前の日常を生きる方々
です。何とか力になりたい、支えになりたいと想い寄り添う、その手段と姿勢を学びます。

傾聴研修会・申込要項

1. 下記の項目よりお申込み頂けます。
 - ・ 下記の**QRコード**を読み取り、専用フォームにてお申込みください。
 - ・ 全曹青ホームページ『般若』からもお申込みできます。(http://www.sousei.gr.jp)
 - ・ **FAX (022-285-3892)** 本書面に必要事項を記入の上、ご送信ください。
2. 宿泊はご自身でお手配、ご支弁ください。
3. 研修会 申込締切日は**6月10日**となっております。
4. ご不明な点は、40周年記念事業実行委員 担当 **神作(090-4525-3895)**までご連絡ください。

キリトリ

所属曹洞宗青年会名

月 日

お名前

ご住所

電話番号



第2回傾聴研修会に出席致します。